



校長室だより

No.13

令和5年2月7日

協 和

足利市立協和中学校長 近藤 忠



※右上のQRコードから「協和中学校ホームページ」をご覧ください。

* 学校評価アンケートについて(御礼と報告)

向春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校教育活動への温かなご支援とご協力に感謝申し上げます。

さて、昨年12月、インターネットによる「学校評価アンケート」を実施させていただきました。多くの皆様にご協力いただきありがとうございます。今年度のアンケート結果と昨年度の結果と比較しながらまとめさせていただきましたのでお知らせいたします。

皆様からのご回答やいただいたご意見を大切にしながら、今年度の反省と来年度に向けた計画作成を行ってまいりたいと考えております。

【実施方法】(1) 実施時期：令和4年12月

(2) 調査対象：協和中生及びその保護者

(3) 評価項目：教育活動全般及び学校に対する全体的評価を行う

(4) 評価方法：各項目について4段階で評価を行う

4：よくあてはまる、3：ややあてはまる、2：あまりあてはまらない、1：あてはまらない

※ 肯定率とは、全体の人数に対する4、3の評価者の割合をパーセントで表したものです。

評価内容と努力点	対象	肯定率(%)※	
		令和4年度	令和3年度
1. 校長室だより・学年だより・各種たより、学校ホームページ・一斉メール配信等による積極的な周知 保護者の皆様、地域の皆様をはじめ学校を支えていただいている方々に、子供たちの頑張っている姿や本校での教育活動について、よりよくご理解いただくことが大切であると考えております。 ホームページなどの情報発信については、より一層充実させるとともに、メール配信による迅速な情報提供に努めてまいります。	生徒	78.2	78.8
	保護者	90.7	97.1
2. 子どもの努力を認め、励ます等、きめ細かな対応 子供たちは一人一人、「自分は、こうありたい。こうなりたい。」という思いや願い、希望や志をもち、常に「よりよい自分」を求めて、日々いろいろなことに直面し、様々なことを体験しながら成長しています。 一人一人の個性や言動の背景をも踏まえ、寄り添いながら、その変容を把握し、本人の成長につなげていくよう努めてまいります。	生徒	90.9	89.6
	保護者	93.5	93.0
3. 不安や悩み等に対する丁寧な相談や対応 子供たちに、まずは教職員が寄り添い、その子話をじっくり聴くことで、不安や悩みを把握し、励ましながら一つ一つの困難を乗り越えさせていきたいと考えています。学級担任を中心に、児童生徒相談員や養護教諭、生徒指導主事、スクールカウンセラー等、全職員で対応するとともに、市の教育研究所や各相談機関とも連携しています。	生徒	90.8	89.8
	保護者	88.6	91.1
4. 分かりやすい授業の展開 一人一人の生徒が、1時間の授業の中で「わかった。できた」と実感できるよう、教えるべきことはしっかりと教えるべきことは根気強く学ばせることに一層努めていきます。また、授業中、課題に対して生徒が自由にグループをつくり、分からないところも生徒同士で相談して解決し、全員が課題を解決することを目指す『学び合い』を取り入れた授業の実践、タブレット端末の活用などにより子供たちの学習意欲の向上に努めます。	生徒	94.4	96.3
	保護者	70.1	71.8

評価内容と努力点	対象	令和4年度	令和3年度
5. 家庭学習の充実 家庭学習については、ご家庭の協力もいただきながら、自己学習力を身に付ける『けてぶれ』学習法の推奨や『タブレットドリル』の活用等、様々な工夫をし継続して指導しておりますが、依然課題となっております。 学校においても「もっとやってみよう。」「やってきてよかった。」と思える家庭学習につながるような授業の工夫や課題の設定をしておりますので、ご家庭においても、お子様へのご支援をお願いいたします。	生徒	51.9	62.6
	保護者	56.0	58.2
6. あいさつの励行 大きな声であいさつをするとお互いに気持ち良くなり、自然に笑顔になることができます。相手からの印象も良くなり、人間関係も良好になります。 本校では、教職員が率先して明るくあいさつするように努めたり、生徒会本部役員を中心に、選挙活動時等に『あいさつ運動』を推進したりするなど、「楽しく・居心地のよい学校」を目指しています。	生徒	92.0	91.0
	保護者	83.2	87.1
7. 学校におけるルール・マナーの遵守 本校では、『A・S・N（愛される先輩になろう！）』を合言葉に、学校行事、生徒会活動、部活動等の異年齢集団による活動を積極的に行い、相手を「思いやる心」を育てるよう努めています。 また、生徒指導の重点目標として「時を守り 場を清め 礼を尽くす」を掲げ、基本的な生活習慣の確立を目指しています。	生徒	96.5	95.6
	保護者	95.9	95.3
8. 時と場に応じた適切な言葉遣い 言葉は、自分の気持ちや考え、感情を相手に伝え、人との関わりを深めることのできる、コミュニケーションにおいて中核となるものです。 大人になるということは、様々な人との付き合いが適切にできることであり、そのときに大切になるのが、時と場に応じた言葉遣いであるということをし、しっかり指導していきたく思います。	生徒	93.0	91.4
	保護者	92.0	82.2
9. 学校・学年行事への積極的な参加 学校・学年行事への取り組みは、『KYOWA+』（みんなで心を合わせ、『プラス思考』で前向きに頑張っていこう！）の考えのもと、望ましい人間関係をつくるコミュニケーションの場となることに意義があります。 行事をとおして、協調性や帰属意識、充実感、達成感などが得られるよう、生徒が主体的に行動する機会を設け、支援していきたく思います。	生徒	95.4	93.7
	保護者	94.6	90.6
10. 健康面に心がけた生活 健康面では、「早寝・早起き・朝ご飯」など、生活リズムの確立が大切です。各家庭でのご配慮をよろしくお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染症への対策として、今後、自ら判断し適切に行動できることが重要になってきます。そこで、その時・場の感染リスクに応じた対応、例えばマスクの着用、手洗い・消毒、換気、3密を避ける行動等をとれるよう指導していきます。	生徒	80.9	77.2
	保護者	73.6	76.6
11. 交通ルールの遵守 子供たちにとって、学校は、まず「安全」なところでなくてはなりません。本校学区には、交通量の多い大きな道路、狭い道、見通しの悪い交差点など交通事故の起きやすい場所が多く、しかも通勤用の抜け道となっているところも多くあります。そこで、日々の指導に加え、生徒会安全委員会で『私達の交通安全マップ』を作成、生徒全員に配付し注意を促すとともに、定期的に教職員・PTAによる立哨指導を行うなど、交通安全指導に努めています。	生徒	96.8	95.9
	保護者	94.6	95.6
12. 部活動や校外活動への積極的な参加 部活動は技術・体力の向上のみならず、忍耐力を養い、社会のルールを学ぶとともに、豊かな人間関係を育みます。本校では、先輩への憧れ、後輩への思いやりなど、人と人との「ふれあい」を大切にしています。 また、校外活動では、「足利市中学生生地区活動ボランティアクラブ」に入会し、市や地域の行事等に積極的に参加している生徒が多くみられます。	生徒	91.7	89.5
	保護者	89.6	89.7
13. 清掃・美化活動による環境づくり 本校では、『N・K・G』（日本一きれいな学校にしよう！）を合言葉に、清掃の時間を大切にするとともに、校舎内外の修繕等に努め、生徒に「愛校心」を育もうと努力しています。また、環境教育の一環として、『毎日が資源物回収！』を実施しています。更なるご支援をよろしくお願いいたします。	生徒	95.2	94.4
	保護者	94.2	92.2
14. 楽しく・居心地の良い学校生活 本校では、毎年「楽しい学校生活を送るためのアンケート『Q-U』」を実施しています。 アンケート結果より得られた1人1人の生徒の「学級満足度」や「学校生活意欲」等を把握し、必要な対応策を検討し、複数の教師がチームを組み連携して対応することで、「楽しく・居心地の良い学校」を目指します。	生徒	93.8	94.1
	保護者	94.2	92.2